

## 平成 22 年度 認定 HLA 検査技術者認定試験申請要領

日 本 組 織 適 合 性 学 会  
会 長 木 村 彰 方  
組 織 適 合 性 技 術 者 認 定 制 度 委 員 会  
委 員 長 田 中 秀 則

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」と呼ぶ、本誌別頁に記載）に基づき認定 HLA 検査技術者資格認定試験を下記のように実施します。

平成 23 年度に受験を予定している者は、今年度までに講習会のみを受講しておく必要があります。また、平成 24 年度以降に受験を予定している者も講習会の受講は可能です。なお、講習会の詳細については本誌別頁に記載の「平成 22 年度認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ」をご覧ください。

**1 申請資格：** 認定 HLA 検査技術者の資格認定試験を申請する者は、申請の前年度までに次の各項の認定試験受験資格基準をすべて備えていなければなりません。

- (1) 日本組織適合性学会（以下「学会」と呼ぶ。）の会員歴が通算して 3 年以上あること。
- (2) 組織適合性検査に関する業務経験が 3 年以上あること。
- (3) 5 年間で技術者履修課程に定められた講習の受講歴があること。
- (4) 5 年間で資格審査基準が 30 単位以上あること。但し、当学会の大会への参加が 5 単位以上含まれていなければなりません。

なお、(2)の業務とは、組織適合性に関する検査、研究および教育をいいます。資格審査基準の詳細については、本号別項に記載された規則または学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> をご覧ください。

**2 申請書提出期限：** 平成 22 年 4 月 23 日（金）までに到着するように、簡易書留で下記の事務局へ送付してください。

**3 申請書送付先：** 〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 医歯学総合研究棟(II) 22F  
東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野内  
組織適合性技術者認定制度委員会事務局  
電話 03-5803-4906、ファックス 03-5803-4907

**4 提出書類：** (1) 認定 HLA 検査技術者認定申請書と別記様式第 1 および別記様式

第2の1から2の6

- (2) 申請料振り込み用紙の写し
- (3) 80円切手を貼った受験票を、お送りするための返信用封筒（申請者へ送れるように住所・氏名などを記載しておいてください。）

必要な申請書類のファイルは、学会のホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> からダウンロードしてください。

なお、別記様式第2の5の貼付用台紙には学会参加証および講習会修了証などの原本を貼り付けてください。資格審査基準証明書（別記様式2の1）の所属長署名・捺印はなくてもかまいません。資格審査結果については、5月下旬にメールで通知する予定です。

5 申請料： 15,000円

振込先

郵便振替口座：00160-7-482142

口座名義：組織適合性認定制度委員会

郵便振替用紙の通信覧に、「技術者資格認定試験申請料」と記入し、その下に、「申請者名」を必ず書き込んでください。

6 実技研修会： 実施日時・場所等は、申請者に希望場所・日時をメール等で調査した上で決定し、本人に通知します。

実技研修は、規則第9条2項により、全員が受講しなければなりません（QCWS参加歴の有無によらず、実技研修は必須です）。

実施日時としては、8月中の2ないし3日間（施設によって異なります）を予定しています。なお、開催都市は、東京、京都、大阪を予定しています。5月下旬に資格審査結果と同時に実施施設と日時についてのアンケートをメールでお送りいたします。

7 実技・筆記試験： 実技試験：平成22年9月19日 時間未定

筆記試験：平成22年9月19日 時間未定

会場：東京大学医学部教育研究棟

（東京都文京区本郷7-3-1）

試験の日時および会場については、本人に郵送で8月下旬ごろ通知する予定です。但し、実技試験は規則第9条4項により、QCワークショップの参加歴がある場合、免除されます。